

# 啓成小新聞

## 学校概要



【学校名】米子市立啓成小学校  
 【所在地】米子市博労町4-2990  
 【校長名】隠岐佐与志  
 【児童数】276人

【めざす姿】  
 (1)健康な体をつくり、最後までねばり強くやりぬる子  
 (2)いたわりと思いやりの心をもち、友達や生き物を大切に  
 (3)自分から進んで学習に取り組み、よく考える子  
 (4)よいこと、悪いことの判断ができ、正しい行動をとる子  
 (5)美しい学校を目指して、みんなの力を合わせる子

【沿革】  
 1908(明治41)年 啓成尋常小学校と命名し、入学式挙行  
 1941(昭和16)年 国民学校令により、米子市立啓成国民学校と改称  
 1947(昭和22)年 米子市立啓成小学校と改称  
 1960(昭和35)年 校舎改築、第1期工事完了  
 2021(令和3)年 3月、新校舎建設着工

2022(令和4)年  
 9月、新校舎、新プール完成、新校舎使用開始、新校舎開校式  
 10月、新校舎落成記念式典



# ありがとう旧校舎 未来つむぐ新校舎

## 感謝を伝える日

啓成小中庭で9月22日、旧校舎へ62年間の感謝を伝える「旧校舎ありがとうの会」を行った。  
 「旧校舎ありがとうの会」では、6年生が中心となって会が進められた。渡り廊下には「62年間ありがとう」と書いた紙が貼られ、屋上には6年生児童が代表として立ち、旧校舎への思いを教える一言ずつ語った。  
 5年 錦織梨花

## 旧校舎の思い出

旧校舎はとてすてきな校舎である。歩くとギーギーと鳴る床、それぐらい長い時間がたっているのだとも思える。黒板は今でもとてもきれいだ。今までの卒業生や在校生が、大切にしてきたことがわかる。しかし、トイレも長い時間がたっているの取れないよこれがあった。  
 空き教室のロッカーを掃除した時には、雑巾がとても黒くなっていてびっくりした。外の方から校舎を見

「長い時間ががんばったね」

てみると、黒いカビが入っていた。「62年間もの長い間、とてがんばってくれていたのだな」と誰もが思うはずである。  
 新校舎には、もちろんカビもできておらず、トイレはホテルや店のトイレみたいにぴかぴかであった。また、旧校舎にはなかったエレベーターもついていた。新校舎が汚れないように、これからがんばっていき

3年 佐藤結菜

## 新図書館



学校司書の読み聞かせを聞く児童たち

本もお引っ越し  
 啓成小は9月22日に新校舎への引っ越し作業を行った。その中でも図書館が新しくなるのはとても大きな変化だった。図書館の引っ越しは、思った以上に大変だった。読み聞かせボランティアとして毎月お世話になっている「啓成つむぐのみなさん」が、分類ごとに本をまとめてくださった。全校児童が通学用かばんに本をできる限り詰め、何回も繰り返した。連休中には、卒業した中学3年生や地域のみなさんも手伝いに来てくださった。運ばれてきた本を棚に入れて整理する作業も司書教諭や学校司書の先生、「啓成つむぐのみなさん」と6年生が協力して行った。



児童を見守るイメージキャラクター「よむぞうくん」

## 新校舎への引っ越し

### 「絵に描きたくなる景色」

旧校舎から新校舎への引っ越しで、廊下がひろくなったことである。「1」目は、廊下が広く、友だちの中には「おい、おい」と言っている人がいるくらいだ。廊下の窓はとも大きく、そこから見える景色を絵に描きたくなるほどである。

### 「新名所 啓成の大屋根」

9月22日に在校生と教員、ボランティアの方と新校舎への引っ越しを行った。引っ越し作業の時、新校舎を初めて見たら、とてもきれいで広がった。旧校舎では、廊下を歩くときにギーギーと鳴っていたけれど、新校舎ではその音が聞けなくなって悲しい。  
 私の新校舎でのおすすめの場所は「啓成の大屋根」である。大屋根の下は広いので、窓に体を映して、ダンスクラブが練習に使っている。また、その窓からはグラウンドの様子もよく見える。



「啓成の大屋根」に集う全校児童ら

2年前の「ありがとうグラウンドの会」の時には、今まで使っていたグラウンドとさようならをしないといけないので、とても悲しかった。それから2年間は、米子工業高のグラウンドを借りて運動会が実施された。今でも休憩時間や体育の時間で行かせてもらっている。たくさんのみなさんの協力があって、この引っ越しができたのである。  
 3年 玉山紗奈

## 米子盆踊り3年ぶり 秋季大運動会

秋季大運動会が9月17日に開かれ、「米子盆踊り」が3年ぶりに復活した。  
 元々、この盆踊りは「富士見踊り」と呼ばれ、300年以上前から踊り継がれてきた。1967(昭和42)年に「米子盆踊り」と改名された。  
 「米子盆踊り」には、「たいしょう踊り」「こだいじ踊り」「さいご踊り」「さんこ踊り」がある。私たちは子ども盆踊りクラブに所属してお



「米子盆踊り保存会」の人と一緒に踊る全校児童

り、今年の盆踊り大会のために中央隣保館で練習していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大のために、残念ながら中止になった。  
 盆踊りを習い始めたころは、「たいしょう踊り」以外は手と足の動きが難しかったのだが、盆踊り保存会の方々がとても優しく、わかりやすく教えてくださったのでうまく踊れるようになった。これからはもっとたくさんの人に「米子盆踊り」を知ってもらいたい。  
 5年 作本笑鈴、石田暖乃

# 校内新聞コンクールの入選作を集めた新聞です



渡り廊下で旧校舎での思い出を語る6年生と見守る児童たち



## 児童会が目指すこと

旧校舎から新校舎に移転しても、変わらないものがある。それは私たちの学校にある「みんなでつくりあう仲良く助け合うチーム啓成」というスローガンだ。このスローガンを達成するために、学年関係なくみんなが助け合い、一人一人が安心安全な生活を目指して教え合える学校を築いていきたいという思いで決めた。  
 そのために、児童会では廊下歩行などを呼びかけたり、委員会ですべてできる活動を行ったりするなど、さまざまな活動を行っている。このような活動で、

# 母さん 助けあうチーム

全校によるふれあいが多くなった。それだけではなく、スローガンを達成することにもつながると考える。

他にも、児童会では旧校舎で築いてきた伝統を引き継いでいけるようにしたり、安心して学校生活を送ったりできる学校をつくることを意識している。これからも仲良く助け合える啓成小を目指していきたい。

6年 谷島加惟、松永美杜、須山琴音、松岡樹里、佐藤優月、末吉勇翔、松本八葉

## 発見!新校舎 わたしのオススメ

### 「好きな場所を見つけたよ」

- これからいっぱい使っていきたい。
- ①図書室…木のもようの床がきれい。色は光っているような黄土色。
- ②音楽室…旧校舎から持ってきたピアノがある。とてもきれいな音が聞こえる。
- ③廊下…1年生の教室の前に、読書コーナーがある。たくさん本があっておもしろい。
- ④げた箱…上靴と外靴を分けて置くようになってうれしい。
- ⑤ことばの教室とまなびの教室…ほかの学校から来た友達がすぐにわかる場所になった。  
1年 相見 楓

### 「おすすめの場所TOP3」

5年生のおすすめの場所TOP3について調べた。なぜ調べようと思ったかというと、在校生が新校舎でもっと楽しく過ごせるように、卒業生や地域のみなさんに、もっとよく知ってもらいたいからである。  
 ①保健室…理由は旧校舎での思い出が詰まっているから。  
 ②放送室…ガラス張りの中の様子が良く見え、ラジオ放送みたいでかっこいいから。  
 ③図書館…たくさん本がわかりやすく分類されており、静かで落ち着けるから。  
 5年 上原歩純、林原一花、本田幸子



ラジオスタジオのよう放送室で機器を調整する放送委員

### 「新校舎になって驚いたこと」

- ①黒板がホワイトボードになったこと。
- ②エレベーターがついていること。
- ③読書コーナーや展示コーナーがあること。
- ④学習室が1~6まであること。
- ⑤トイレがコンビニやスーパーのトイレのようにきれいであること。  
2年 森下希有